

今月の技術対策 (水稻編)

留萌農業改良普及センター

TEL : 0164-62-1779 FAX : 62-2474

E-mail: rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp

畑作・園芸編も
HPで公開中!

1 現在の生育について

表1 8月1日現在の生育 (普及センター調べ)

区分		草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/10a)	生育遅速	幼穂 形成期	出穂期	成熟期
成苗ポット ななつぼし	本年	89.8	11.2	567	早3	6/26	7/24	—
	平年	85.5	10.9	508		6/28	7/27	9/11
中苗マット 風の子もち	本年	80.8	10.6	570	早4	7/5	7/28	—
	平年	76.3	10.6	537		7/4	8/2	9/22

7月以降の気温が平年より大幅に高く、8月1日現在の生育は、成苗ポット育苗「ななつぼし」では3日、中苗マット育苗「風の子もち」では4日早く生育が進んでいます(表1)。今後は登熟を妨げないように適正な水管理を行いましょう。

2 登熟期間の水管理について

(1) 出穂が始まったら直ちに入水を!

一部で中干し後に水が入っていない水田が散見されます。受粉時には水分が必要なため登熟前半は土壤水分を確保可能な浅水とし、田面にヒビが入る少し前に入水する間断かんがいを実施します。

(2) 早期落水は収量・品質低下に直結!

玄米は開花・受精後から穂かがみ期(出穂後25日頃)にかけて急速に生長するため、多くの水を必要とします。排水良好田の落水は穂かがみ期以降に実施しましょう。

(3) 用水を確認しながら入水しましょう!

登熟中盤以降は、水尻を確認し漏水防止を徹底するほか、用水が確保できる時に1筆ごとに確実に入水します。登熟中盤・後半にむけて土壤水分を維持できるようにしましょう。

(4) 登熟後半も玄米は生長しています!

収穫10日前までは田面に小さなヒビが入り、深さ1cm程度の足跡が付く状態が適切な土壤水分になります。

田面に大きな亀裂(幅1cm程度)が生じると、断根してしまい登熟不良や白未熟粒、胴割粒などの発生を助長します。品質低下を防ぐため、それぞれの水田の排水・乾燥状況に合わせた落水を心がけ、早期落水は行わないようにしましょう。

(5) 出穂期からみた成熟期の予測について

出穂期が平年よりも早まっていることから、登熟が順調に進めば成熟期が早まることが予測されます(表2)。コンバイン、乾燥機の点検・整備などを計画的に実施しましょう。

表2 出穂期からみた成熟期の予測

出穂期	7月24日	7月26日	7月28日	7月30日	8月1日	8月3日	8月5日
苫前町・羽幌町	9/8	9/10	9/13	9/15	9/18	9/20	9/23
初山別村	9/10	9/12	9/15	9/17	9/20	9/23	9/25
遠別町	9/10	9/13	9/15	9/18	9/21	9/24	9/26

- ※・成熟期予測：出穂期からの積算気温が950℃に達した日
- ・積算気温「7/31」までは本年値、その後は平年値を使用。
- ・各町村アメダスデータ使用。苫前町は羽幌町アメダスデータ使用。

3 病害虫の防除について

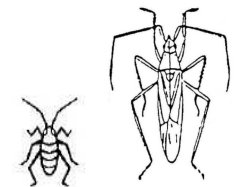
(1) いもち病

BLASTAM(いもち病の発生予測)情報も参考にして、出穂期まで葉いもちの見歩き調査を行いましょう。発生が見られた場合は直ちに防除を行います。

穂いもちの基幹防除は出穂期に行い、天候不順が続く場合や葉いもちの発生が見られる場合は約7日間隔で穂揃い期まで追加防除を実施します。

(2) アカヒゲホソミドリカスミカメ

北海道病害虫防除所の情報(8月予報(7月26日))では、カメムシの発生期は「早い」、発生量は「多」となっています。普及センターのすくい取り調査でも7月15日には「7頭」、8月1日には「5頭」となっています。高温で経過すると加害が活発化する恐れがあります。



幼虫 成虫
アカヒゲホソミドリ
カスミカメ

基幹防除は出穂期と出穂期から7～10日後となります。発生量が例年よりも多いことから、発生予察情報やすくい取り調査結果を参考にして、追加防除を検討しましょう(表3)。

表3 アカヒゲホソミドリカスミカメ追加防除基準

品種	要防除水準	
	捕虫網20回振り	フェロモントラップ
きらら397 ななつぼし、ゆめぴりか、 風の子もち、きたゆきもち、 きたふくもち、はくちょうもち	2頭	2.2頭/7日 (9.3頭/30日)

※追加散布予定日の2～3日前に確認

- ・すくい取りは、風の穏やかな日中に稲の穂をこするようにして実施
- ・すくい取りにくくなるため高温時は避けて実施

～事故のないよう、無理な作業を控えて適度な休憩、休息を！～